

留学生対象

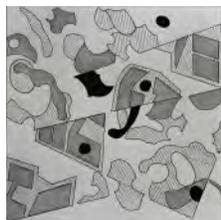
# 陶板レリーフデザイン募集



令和5年度に開館される国際交流会館に設置するパブリックアートの一つとして、東京藝術大学で学んだ多くの留学生が制作する陶板レリーフで階段ホールの壁面を飾ることとなりました。本学で学んだ留学生にさらに1人でも多く参加いただきたいとこの度、追加の募集をすることとなりました。奮ってご参加ください。

\* 卒業生、研究生、留学経験のある日本人学生も含めた、全ての留学生対象です。

## 【提出作品例】



**デザイン提出**  
このように3層までのドローイングを提出していただきます。



**粘土**  
提出していただいたデータを元にクレーン工房にて粘土を制作します。



**素焼き状態**  
この状態のものを展示します。

## 【作品提出はこちらから↓】



○作品提出期限：令和4年7月1日  
○応募方法：google フォームに回答

エントリーフォームの記入が難しい場合は下記のアドレスにメールをお送りください。

メール件名：「留学生交流会館パブリックアート応募」

提出先：fujita.kurea@fa.geidai.ac.jp

# 国際交流拠点整備事業 パブリックアート『共に藝える』

## 留学生交流会館パブリックアート、陶板レリーフ制作者募集



### 募集内容：

- ・陶板壁画 150 個を想定
- ・1枚 30cm<sup>2</sup>、厚みは 3cm～7cm（応募方法に応じた厚みになります）  
釉薬は施さず、焼き締めに夜土味を生かした土色に仕上がります

テーマ： 『藝える』

応募対象： 国籍、出身学科を問わず、東京藝術大学の留学生と留学生 OB・OG、研究生、  
留学経験のある日本人学生

デザイン提出期限：2022年7月1日〆切

お問い合わせ先：下記のリンクの google フォームよりお問い合わせください。

### 【質問フォーム】

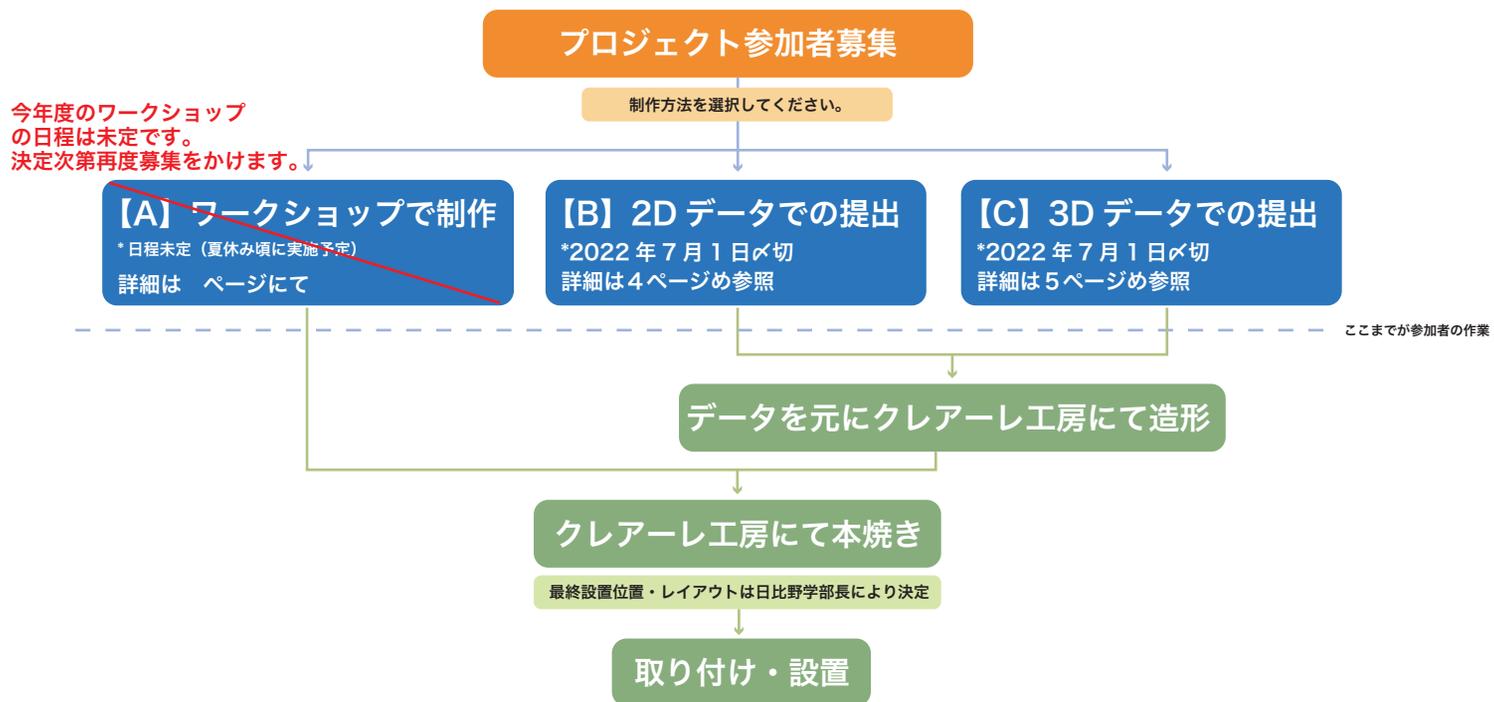


フォーム記入が難しい方はメールにてご連絡ください。

fujita.kurea@fa.geidai.ac.jp

<https://forms.gle/AuRuqrYGNoqqFk46>

# 陶板レリーフ制作参加の流れ



## 粘土造形例



## [B] 2D データでの提出

3枚まで提出可能。

参加者が制作した原画（白黒画、線画）を2Dデータで提出後、  
クレーレ工房にて陶板職人が粘土を造形。

**\*階層の違いを明確に指示すること**

→仕上がりイメージのレイヤー順序を白黒濃淡や色で指示してください。

**黒 = 凹、灰色 = 中、白 = 凸**

**\*3層まで可（ベース（土台）を入れて3層になります）**

→1層の場合：仕上がり板厚3cm、2層の場合：仕上がり板厚4cm、

3層の場合：仕上がり板厚5cm)

**\*細すぎる線は、型を取るときに崩れる場合がありますので、太くしてもらう  
事になるかもしれません。**

→3mm以内の突き出た線は特に崩れやすくなります。

提出形式：ベクターデータ (EPS, ai.) での提出

\*ベクターデータ提出が難しい場合は画像データ (jpeg, PNG) も可

提出期限：2022年7月1日 10:00AM (JST)

2Dデータ用提出先：<https://forms.gle/igT4utVLd1weAtnQ8>

\*フォルダー名には必ず、氏名と日付を記入ください。

フォームでの提出が難しい場合は大容量ファイル転送サービスに  
アップロードし、リンクをメールで送信してください。

[2D 提出フォルダー]

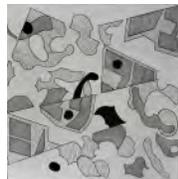


### 2D 提出の場合の作業工程

1層



3層 (層の違いは白黒濃淡や色で指示)



▼クレーレ工房での作業工程

レーザーで型板を作成



型板を粘土に押し付ける



## 【C】 3D データでの提出

3 作品まで提出可能。

参加者は作品の 3D データ（工業系の CAD データ 拡張子は STL か IGES）を作成し、提出。  
それをもとにクレーレ工房で作成した雌型に陶芸粘土を型込みし、作品を立体化する。

\*3D データ提出の際は必ず画像データ（スクリーンショットでも可）も一緒に提出すること。

\*スキャンデータを提出する場合は別途、作品実物を**正面および斜め上下左右から**  
**写した写真も添付**

\*抜け勾配（型込みして抜ける形）であるかを考慮しなければいけない

\*陶板厚み = 7cm、加工可能高さは 5cm（**ベース（土台）には 2cm は残してください。**）

\*3層まで可（ベース（土台）を入れて3層になります）

**提出形式**：CAD データ（STL, IGES）での提出。

写真 / 画像データは (jpeg, PNG) でフォルダーに入れて提出。

**提出期限**：2022 年 7 月 1 日 10:00AM (JST)

**3D データ用提出先**：<https://forms.gle/igT4utVLd1weAtnQ8>

\*フォルダー名には必ず、氏名と日付を記入ください。

フォームでの提出が難しい場合は大容量ファイル転送サービスにアップロードし、  
リンクをメールで送信してください。

[3D 提出フォルダー]



(例)

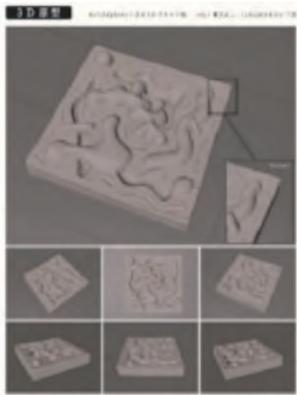
ReCAPphoto を使用したスキャンデータ作成し、3D データでの提出も可

詳しくは AUTO DESK ReCAPphoto ウェブページを参照：

<https://www.autodesk.co.jp/products/recap/features>



参加者は各自で調達した素材（粘土など）で  
レリーフ原型を制作



制作したレリーフ原型を ReCAPphoto でスキャンする。

ただしスキャンした 3D 原型は細部の再現が粗くなるため、

レリーフ原型を正面および斜め上下左右から写した画像が別途必要